実施学部・学科名	理学部 数理情報科学科
募 集 人 員	7人
出願要件	次の各号のいずれかに該当する者で、合格した場合は入学することを確約できるもの (1) 高等学校(中等教育学校を含む。以下同じ。)を卒業した者及び平成30年3月に卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成30年3月に修了見込みの者 (3) 学校教育法施行規則(昭和22年文部省令第11号)第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び平成30年3月31日までにこれに該当する見込みの者 (4) 同上規則第150条第7号の規定により、本学の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者
選抜方法等	1 第1次選抜:出願者数が募集人員の4倍を超えた場合,出願書類により選抜を実施することがある。 2 第2次選抜:適性試問,面接試問,アドミッション・ポリシーに対する適性及び出願書類(調査書,志望理由書など)に基づいて総合判定し選抜する。
出願期間	平成29年10月10日(火)~平成29年10月12日(木)
選抜期日	平成29年11月20日(月)
合格者発表日	平成29年12月 1日(金)
その他	適性試問:150分の学力試験で、数学に関する基礎知識及び論理的思考力・理解力・文章表現力などを評価する。  面接試問:15分程度の個人面接で、調査書と志望理由書を参考にして行い、数理情報科学に関する関心度・学習意欲・論理性などを評価する。

実施学部・学科名	理学部 物理科学科
募集人員	8人
出願要件	次の各号のいずれかに該当する者で、合格した場合は入学することを確約できるもの (1) 高等学校(中等教育学校を含む。以下同じ。)を卒業した者及び平成30年3月に卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成30年3月に修了見込みの者 (3) 学校教育法施行規則(昭和22年文部省令第11号)第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び平成30年3月31日までにこれに該当する見込みの者 (4) 同上規則第150条第7号の規定により、本学の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者
選抜方法等	1 第1次選抜:出願者数が募集人員の3倍を超えた場合,出願書類により選抜を実施することがある。 2 第2次選抜:適性実技,面接試問,アドミッション・ポリシーに対する適性及び出願書類 (調査書,志望理由書など)に基づいて総合判定し選抜する。
出願期間	平成29年10月10日(火)~平成29年10月12日(木)
選抜期日	平成29年11月20日(月)
合格者発表日	平成29年12月 1日(金)
その他	適性実技:基本的な実験データの解析とレポートをもとに、科学に対する適性・意欲・思考力・表現力を評価する。  面接試問:15分程度の個人面接により、志望理由書を参考にして行い、自然科学に対する意欲・能力を評価する。

実施学部・学科名	理学部 生命化学科
募集人員	4人
出願要件	次の各号のいずれかに該当する者で、合格した場合は入学することを確約できるもの (1) 高等学校(中等教育学校を含む。以下同じ。)を卒業した者及び平成30年3月に卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成30年3月に修了見込みの者 (3) 学校教育法施行規則(昭和22年文部省令第11号)第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び平成30年3月31日までにこれに該当する見込みの者 (4) 同上規則第150条第7号の規定により、本学の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者
選抜方法等	小論文 (化学及び生物),面接試問,アドミッション・ポリシーに則った適性の有無及び出願書類 (調査書,志望理由書など) に基づいて総合判定し選抜する。
出願期間	平成29年10月10日(火)~平成29年10月12日(木)
選抜期日	平成29年11月20日(月)
合格者発表日	平成29年12月 1日(金)
その他	小論文:120分(化学及び生物各60分)の論述試験で、化学及び生物の両分野にわたる基礎知識、理解力並びに論理的思考力などを評価する。  面接試問:20分程度の個人面接で、化学及び生物に関する関心度、学習意欲、 論理性並びに志望理由などを評価する。

実施学部・学科名	水圏科学領域 水産学部 水産学科 水産資源科学領域 食品生命科学領域
募集人員	4人
出願要件	次の各号に該当する者で、合格した場合は入学することを確約できるもの (1) 高等学校の水産系、海洋系、総合系あるいはこれらに準ずる学科で水産・海洋系の科目を25単位以上履修し(見込みを含む。)、平成30年3月に卒業見込みの者、高等学校の水産、海洋系の専攻科を平成30年3月に修了見込みの者。 (2) 高等学校の学業成績が優秀で、更に高度の学業を修得する熱意と能力を有する者
選抜方法等	小論文,面接試問,アドミッション・ポリシーに則った適性の有無及び出願 書類 (調査書,志望理由書) に基づいて総合判定し選抜する。
出願期間	平成29年9月27日(水)~平成29年9月29日(金)
選抜期日	平成29年10月19日(木)
合格者発表日	平成29年11月10日(金)
その他	小論文:水産学を学ぶ上で必要な基礎的事項に関する理解力,あるいは水産学に関するトピックス的なものに対する理解力ならびに考察力を問う。  面接試問:水産学に関する基礎知識,水産学を学ぶ意欲等について評価する。  面接時に希望領域を確認し,入学手続時に所属する領域を確定する。